



アセスメント・チェックシート

キーワード

着眼点

メモ・時間等

キーワード	着眼点	メモ・時間等	
1	リーダーシップ	試合前の姿勢	
		定刻で開始・中断後の再開・適切な介入と情報発信	
2 3	人間性 強さ	喜怒哀楽・ヘラヘラしない「受け入れる」姿勢	
		スポーツマンシップに反する行為への毅然とした対応	
		指摘→改善への評価 「強さ」の前に「誠実さ」「優しさ」	
4	コート上での 立ち居振る舞い	位置取り 走法	
		姿勢 明確で美しいジェスチャー・BL・方向指示	
		無駄な動き（細かい移動、首振り、腕振り）が少ない	
		プレーの質が伝わる笛の音色（目を閉じていてもわかる）	
5 6	モダンハンドの理解 情報発信	プレーヤー、関係者とのコンタクト	
		競技を展開させながら、BLや口頭注意 予防的行動	
		罰則、7mスローの際 適切で会場全体に理解されるBL	
		罰則の質が伝わる、立ち居振る舞い、笛の吹き方 競技規則の条文や根拠、常識に基づいた情報発信、説明	
7 8	判定基準の提示・維持 罰則の適切な運用	前半15分のマネジメント	
		試合展開の状況に関係なく、試合終了まで基準を維持	
		後半になって基準が明らかに変わっていないか	
		D2min、レッドカードの基準	
9	8:7、8:8への対応	最初に起こったタイミングで介入 注意喚起	
		繰り返される、または明らかな場合の罰則適用	
10 11	ゴールエリア際 7mスロー	ゴールエリア侵入に対する観察、適切な対応	
		CRからPVゾーンに対する明確な基準指示と情報発信	
		明らかな得点チャンスの定義に則った判定	
		GK不在の場合の判定	
		最終局面 防御側の接触をすべて違反にしているか	
12	パッシブプレー	ウォーキングハンドボールへの対応・予防的行為	
		予告合図を示すまでの基準 予告なしでの判定	
		予告後の度重なる位置修正 自チームに退場者がいる場合	
		予告合図を示した後の、スローの回数の伝え方	
13	ステップ	「0」ステップ、「1」ステップの見極め	
		4歩以上→得点や防御側の罰則	
		発展性のないプレーに対する笛のタイミング	
14	各種スローの実施	スローを行うプレーヤーの原則 クイックスローオフ等の違反	
15	バランス	両レフェリーが「対等」か	
		ターンオーバー、7m、罰則 近い時間帯・もう一方のチーム	
		「埋め合わせ」的な意図が見られる判定	
		両チームとのコンタクトの時間 偏りはないか	
16	協働作業	ペア間の協働作業	
		T0・テーブルとの協働作業	
17	ベンチとの関係	良好な関係づくりを前提としたコンタクト バランスの意識	
		スポーツマンシップに反する行為に対する毅然とした対応	
18	(体力含む) 集中力	競技再開後（タイムアウト、チームタイムアウト、後半開始）	
		「基準の緩み」「起こり得るプレーへの準備不足」	
19	試合終盤（残り10分）	ぶれない基準 運用 ラスト10分の意識	
		競技終了前30秒間	

